

狂言『柿山伏』を学ぶ会

「本物が持つ迫力を感じる」

一舞台は体育館

この日は曇り空ではあったが暖かい日の中、会場の体育館には狭山台小の6年生全員と、一般の大人約80名の参加者が開始を待っていた。時間になり校長先生の「日本に古くから伝わるものに接しその良さを楽しんでください」という挨拶に続き狭山台公民館長によって今日の出演者である「山本会」の人間国宝山本東次郎さんとその甥、山本泰太郎、山本則孝さんの紹介があった。甥ごさん達は狭山出身なのだそうです。



体育館に能舞台が出現しました(狭山台小学校にて)

学校の体育館の講壇に狂言の舞台装置が設置され、演技の始まる前に舞台の説明があった。壇上には大きな松の絵が描かれた幕を背面に置き、脇には黒い杭のようなものが左右に一对、向かって右の杭の横に足台、体育館の既存のカーテンを柿の木の幹として見立てる設定で演技が開始された。

一狂言「柿山伏」

演題は教科書にも載っているという『柿山伏』。6年生はこの狂言を勉強しているのだそうである。歩き疲



「柿山伏」の一場面

れ、お腹のすいた山伏が柿の実を見つけた。刀で取ろうとしたり石を投げてみたり、ついには木に登って取ろうとしているところを地主に見つかってしまう。山伏はカラスの鳴きまねをしたり猿になったりと必死にごまかそうとする。とうとう木から落ちてしまい地主に背負われて舞台を去る、という芸を軽妙に演じ、狂言の面白さを解りやすく見せてくれた。

一狂言は引き算の芸

その後東次郎さんが登壇し狂言について分かりやすく解説。狂言は引き算の芸であり、事柄を表現するのに全体像からそぎ取っていった残ったものを表現している。例えば争いの場面を表すのに、まず一人が静かに争いの動きをし終わった後、「どん」と足を踏んだ音で威嚇の表現をする。次に相手が戦いの動きをし、負ける姿を表すことで暴力の場面をあらわす。現代のように直接表現するのではなく象徴的な表現にして想像力で補う芸なのである。立つ、座るも体を真っすぐにして動き、様式美をあらわす。他に『佐渡狐』、『附子(ぶす)』、『鶴飼』などの演目の紹介をし、最後に謡いにあわせて旅人が見ている『鶴飼』の亡霊の舞の情景を舞って見せてくれた。これも象徴的な表現で観客は自分の想像力で補いながら鑑賞していくことで幽玄の世界に浸っていく芸なのである。



東次郎先生の熱い解説と迫力のある演技に観客は引き込まれます

<小学生の感想>

- ・難しかったがいろんな道具を使わずに動きだけで表現しているのはすばらしい。東次郎さんは迫力があってすごかった。
- ・昔のことが面白かった。昔のものの面白さがわかった。

<観客の皆さんからの一言>

- ・声の出し方がすばらしい。伝統文化の本物のパワーを感じた。小さい頃からの訓練の成果と聞き鍛錬による力に圧倒された。狂言の世界にひきこまれてしまった。

記者雑感 小学校の体育館であることをすっかり忘れ、古典の世界に入り込むことができたひとときであった。(牧野記者)



お知らせ

子どもから大人まで！知って安心 すこやかスクール@狭山台

認知症は記憶・判断力に問題が起きる“病気”であって、単なる加齢による物忘れとは違います。正しい知識を身につけ、予防策をしっかりと学びましょう！

- [内 容] 認知症予防について
 [日 時] 1月27日(水) 15:30~16:30
 [場 所] 狭山台公民館 ホール
 [講 師] 入間川病院
 [定 員] 80名(先着順) [費 用] 無料
 [申込み] 1月18日(月)から富士見・狭山台地域包括支援センターへ

介護を必要としている人が負担を減らして受けることができるようにする制度が介護保険です。この機会に基本的な知識を学びましょう！

- [内 容] 介護保険の利用方法について
 [日 時] 2月24日(水) 15:30~16:30
 [場 所] 狭山台公民館 ホール
 [講 師] 入間川病院
 [共 催] 医療法人 入間川病院



『狭山台健康歩こう会』に参加しませんか？

狭山台地区自治会連合会の主催で活動中の狭山台健康歩こう会。ようやく冬も本番ですが、みんなで歩けば暖かい！

皆さんの参加をお待ちしています！

[1、2月の予定]

1月23日、2月13日、27日(土)
9:00~11:00頃まで

[集 合] 狭山元気プラザ 屋内運動場

[費 用] なし [申込み] 不要

[主 催] 狭山台健康歩こう会

(狭山台地区自治会連合会)



ギャラリーさやまだい

1月7日(木)
~30日(土)

子供書道展



1月31日(日)
~2月7日(日)

写真展



(写真サークル彩光会)

【狭山台公民館ロビースペース】